



中野 留美子

宇治地区
研究協力課
国際交流掛
平成7年度採用

●京都大学の魅力

私は他大学で採用されましたが、異動希望を出し、平成12年度から京都大学で働くようになりました。他大学と比べて規模が大きく、学部・大学院だけではなく、研究所や病院もあるため、希望次第で幅広く色々な仕事を体験することができるのが魅力だと思います。

●今までの仕事で一番印象に残っていること

平成14年4月から2年間、日本学術振興会の研修生として東京事務所とワシントン研究連絡センターで研修を受ける機会に恵まれました。海外の対応機関とやり取りしたことや、国際交流促進のために新しい企画を立案し、進めていく様子を間近で見ることができたことは貴重な経験となりました。

●京都大学を志望する方へのメッセージ

大学には、学生と接する教務系の仕事だけではなく、総務系・経理系の仕事、教員の研究をサポートする研究支援、国際交流に関するものなど様々な業務があります。色々な業務を経験して自分に合ったやりがいのある仕事を見つけてください。

Rumiko Nakano



上村 健

国際部
留学生課
教育支援グループ
昭和60年度採用

●現在の仕事について

海外の大学と交渉して協定を結び、互いの学生を1学期～1年間派遣する交換留学業務をしています。約20か国40大学を相手に、年間約50名ずつ派遣・受入しています。派遣の際には出願、査証や宿舎の確保を支援します。受入留学生については、本学での在学先と履修科目を選ぶための助言、円滑な査証取得のための手続き、来日後の学習・生活面の支援をします。また、交換留学生の大半は、留学を志す京大生とともに英語で講義される特別な科目群を受講しており、その講義のお世話もしています。

●今までの仕事で一番印象に残っていること

お世話していた交換留学生が日本を心底好きになり、いったん帰国した後、日本の他大学に入学して会いに来てくれた時は嬉しかったですね。

●京都大学を志望する方へのメッセージ

外国との交渉は、英語力さえあれば進むというものではなく、根気の要る仕事です。それだけに、うまくまとまって学生の役に立てた時の喜びには大きなものがあります。一緒に京都大学の学生交流をサポートしましょう。

Takeshi Yemura



日名田 良一

工学研究科
附属環境安全衛生センター
平成8年度採用

●現在の仕事について

工学研究科における環境・安全・衛生に関する企画・運営・調査等が主な業務です。安全衛生に関しては、職場巡視、委員会の運営、教育等を行っています。環境に関しては、廃棄物関連、省エネルギー等に関連する業務を行っています。いずれも構成員の協力なしにはできないことですので、啓蒙活動にも力を入れています。私の所属する環境安全衛生センターは、国立大学の法人化に伴って設置された比較的新しい部署ですので、新しく始めることも多いのですが、その分やりがいも感じられます。

●今までの仕事で一番印象に残っていること

国立大学の法人化によって安全衛生に関わるようになったことです。それまであまり意識していなかった部分ですが、大きく意識が変わりました。環境も含め課題は多いですが、しっかり取り組んでいきたいと思っています。

●京都大学を志望する方へのメッセージ

教室系技術職員には様々な業務があります。専門性を要求される場面もありますが、何事にも幅広い視野を持って取り組むことが大切だと感じます。

Ryoichi Hinata



田中 麻衣

医学部附属病院
総務課
人事掛
平成18年度採用

●現在の仕事について

医学部附属病院で働く全職員の通勤・住居・単身赴任手当の処理をしています。また、非常勤職員に関しては任免などあらゆる手続きを担当しています。一般的に病院という患者さんと接するよう思われがちですが、私の仕事は教員や秘書と連絡を取り合うことが多いです。

●京都大学の魅力

職務内容が実に多様であること、それに合わせてたくさんの興味深い経歴を持った人々がいることです。そのような人々と出逢えることの面白さはもちろんのこと、何かあった際に自分の考えとは違う捉え方を知ることによって、物事を多角的に見る視点が形成されていると感じます。

●今まで受けた研修・自己啓発等について

新人研修の一環で放送大学の「著作権法概論」を受講しました。現在の人事での仕事は人事規則・規程集に基づいて行いますが、研修によって法や規則を読み解く視点が形成され、役に立っているのではないかと感じています。

Mai Tanaka